



三朝橋(平成17年度登録有形文化財)は、倉吉市の小倉組が請負い、昭和8年8月22日に着工し、工費40,000円を費やして、橋長68.6m幅員5.5mの鉄筋コンクリート造・木橋型連続桁橋が完成した。竣工式は昭和9年5月26日。昭和8年8月工事着手。しかし工事は、稀有の降雪と水害に遭遇し困難を極めた。

三朝橋の架設に当たって最も苦心したのが、コンクリート橋としてしかも観光地にふさわしく、なおかつ三朝温泉情緒を表現することにあつた。

この設計は、日本の建築・建設の権威者であつた京都帝国大学の武田伍一氏であつた。また親柱にある「三朝橋」の文字は、南苑寺を創建した臨済宗相国寺派管長の橋本独山師の筆であり、この橋銘板は、倉吉市の齊江鋳造場の製作である。

( 写真・文：三朝町教育委員会事務局  
社会教育課 課長 西田寛司 )



## 建築とっとり 2015.9 第93号

発行／一般社団法人 鳥取県建築士事務所協会

〒680-0022 鳥取市西町2丁目102 西町フロインドビル2F  
TEL.0857-23-1728 FAX.0857-21-6112

URL. <http://31kjk.com> E-mai: [jimu31@maple.ocn.ne.jp](mailto:jimu31@maple.ocn.ne.jp)

編集：広報編集委員会



## CONTENTS

巻頭言 ■ 石賀 祐二 倉吉市建設部長 倉吉市の地方創生に向けて	3
メッセージ ■ 山下 卓治 会長	4
支部の動き ■ 霜村 将博 副会長(東部担当)	5
尾崎 浩秀 一水会幹事(中部)	6
清水 幸憲 副会長(西部担当)	7
住宅設計の事例 ■ 住まいの設計事例 (株)桜や 建築設計工房	8
町帳の長屋 (有)ケーアイ建築設計	9
作品紹介 ■ 鳥取看護大学 (株)白兎設計事務所	10・11
トピックス ■ 日本遺産 三徳山 三朝温泉 鳥取県三朝町教育委員会事務局 社会教育課 課長 西田 寛司	12・13
達人登場 ■ 高所恐怖症の山登り、馬鹿は高いところに登る (株)エクス・プラン 守山 康仁	14
ひと手間かける心意気 和田板金 和田 瑞希	15
クローズアップ ■ フォーディー設計合同会社	16
■ モノリス	17
事務局だより ■ 会議報告、会員の異動、行事予定	18・19



### 表紙のことば

#### 『日本一危ない国宝』投入堂

投入堂は三仏寺の奥の院で桁13尺梁8尺のお堂で蔵王権現であります。

標高470メートルの高所で燃も集塊岩の洞窟のような凹所に構築されています。

その上堂の下はものすごい断崖で、近よることもできません。それで外部で堂宇を建造して法力によって投入れたという伝説があります。それで投入堂といわれるのです。

(文：鳥取県建築士会「家」VOL26より引用)

## 巻頭言 かんとうげん

### 倉吉市の地方創生に向けて

倉吉市の地方創生に向けて



倉吉市建設部長  
石賀 祐二

地方創生の地方版総合戦略の策定作業が佳境に入っています。倉吉市でも市民や有識者を委員とする「倉吉市いきいき総合戦略検討会議」が開催され議論を行ってきていますが、さらに7月末から市内全13地区で「地方創生市民対話集会」を開催し、多くの市民の皆様から直接様々な意見・アイデアをお聞きし、総合戦略に活かしていくこととしています。

地方創生の取組は1988年の竹下内閣による「ふるさと創生事業」のように一過性ではなく、人口減少の抑制等の取組、例えば子育てや働く女性の支援、地場産業の担い手の育成などの息の長い取組が必要になってきます。

建設分野においても地方創生を進める上で重要な取組があります。高速道路ネットワークの整備は、企業誘致や観光振興を図るための最も重要な基盤インフラの整備であり、国道9号の山陰道北条道路や国道313号の北条湯原道路などは早期の開通が待望されています。河川改修や土砂災害対策は安全・安心な市民生活を支えるのに不可欠な事業であります。中でも、魅力的なまちづくりや快適な住環境の整備は、県外からの移住や観光客などの交流人口の増加を大きな目的のひとつとする地方創生の成否のカギとなる重要な取組であると考えています。

倉吉市には大山に繋がる美しい自然や関金温泉があり、文化的にも白壁土蔵群など重要伝統的建造物群保存地区に代表される歴史的な街なみや、トイレや彫刻のあるまちづくりに代表される文化的な風土があります。これらの環境を活かし、例えば重要伝統的建造物群保存地区では、淀屋牧田家住宅など文化財施設

の改修や、地域住民が市とのまちづくり協定に基づき住宅・店舗の景観に配慮した改修を行っています。さらに、今年6月30日に国の認定を受けた「倉吉市中心市街地活性化基本計画」においては、古民家リノベーションや空き店舗活用などの取組を民間事業者と一体となって実施していくこととしています。

また、近年、顕著になってきた空き家の増加は、まちづくりにとって大きな問題となってくると思われる。この問題については、地方創生市民対話集会の中でも市民の関心が高く、空き家を移住や店舗などに活用してはとの意見が多く聞かれます。本市にも「空き家バンク」など各種支援制度がありますが、今後、倒壊などの危険な空き家となる前にリノベーション等により空き家活用の促進を図っていく取組が重要になると考えます。

人口減少は、今後の公共建築物のあり方にも影響してきます。倉吉市では人口減少社会に適応した公共建築物の補修・更新・統合等の長期的な対応を検討していく予定であり、平成27年度は、まず市保有の約500施設の情報を「公共施設白書」として取りまとめることとしています。

まちに槌音が響き、新しい建物などが造られていくのを見ると、心が躍り、まちの活力を感じることが出来ます。鳥取県建築士事務所協会の皆様には、まちづくりや住環境の整備にご尽力いただき、誌面をお借りしてあらためて感謝申し上げますとともに、引き続き活力ある鳥取県の創生へのご支援や公共建築物の適切な維持・更新等にご協力いただきますようお願い申し上げます。



## 会長メッセージ

会長 山下卓治

本年6月25日に「建築士法の一部を改正する法律」が施行され、建築士事務所が行う建築物の設計・工事監理に係る業務の適正化を図るため、書面による契約の締結の義務化、無登録業務の禁止の徹底、管理建築士の責務の明確化及び意見の尊重、建築主への情報開示などが新たに規定されました。

この改正により、消費者だけでなく建築士事務所にとっても厳しい義務や責任を負わされますが、書面による契約を締結することで、消費者が守られると同時に建築士事務所も守られ、信頼を得て業務を進めることにより、消費者と建築士事務所の協調による良質の建築物を造ることが可能になると考えられます。

また、国が定める報酬基準に準じた報酬額で契約をすることが努力義務化されたこと、さらには告示第670号により耐震診断、耐震改修の報酬基準が規定されたことも、これと同様の結果をもたらすものと考えます。

そして、これより先の6月1日施行の改正建築基準法には、合理的かつ実行性の高い建築基準制度の見直しにより、木造の利用を促進するための木造建築関連基準の見直し、構造計算適合性判定制度の見直し、容積率制限の合理化、建築物の事故等に対する調査体制の強化等が既に盛り込まれています。

このような法改正を受けて、建築技術者はその内容に関して理解を深めると共に、適正な業務執行に努

めて頂くことが必要と考えられます。そして、建築士事務所及びその会員は、消費者に対して安全、安心な建築物を提供できるよう、一層の努力を重ねていくことが必要となります。

こうした法改正等の動向に対応すべく、建築士事務所協会としても、各種講習会、研修会等の開催、会員事務所への各種情報提供などのサービスを行うとともに、意見交換会の実施による行政との意思疎通の円滑化等の企画を適宜実施して行くこととしています。

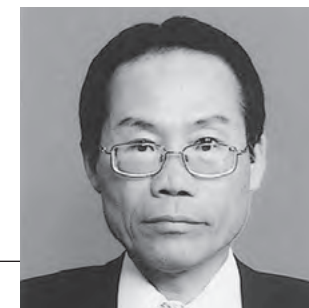
また、それと共に、市町村の取組んでいる木造住宅の耐震診断と耐震補強の業務協力、建築士事務所キャンペーンの際の建築相談会等を通じて、建築士事務所協会の役割及びその会員である建築士事務所の業務を国民に広くPRすると共に、本協会の新規会員増強に向けた活動にも継続的に取り組んで参りたいと考えています。

建築士事務所の活動が、積極的な意見、提言を地域社会に対して発信するものとなり、更には、公益業務への積極的な参画等により、業団体としての地域貢献の領域を拡大させていくことを目標に取り組んでいきたいと考えていますので、会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。



## WATCH 東部支部の動き

副会長(東部担当) 霜村将博



### 一木会 平成27年度前半の活動報告

#### ■平成26年度 第6回一木会幹事会

- 開催日 平成27年3月12日(木)午前10時～11時
- 場所 鳥取県建築士事務所協会
- 内容 1.一木会例会について  
2.その他

#### ■平成27年度 第1回一木会

- 開催日 平成27年4月2日(木)午後5時30分～
- 場所 白兔会館
- 参加人数 47名
- 内容 1.一木会例会  
1) 会長挨拶 会長 霜村将博  
2) 委員会報告 総務企画委員会、広報編集委員会、業務技術委員会  
3) その他  
2.講演会  
演題 「鳥取城と米子城の天守復元」  
講師 米子工業高等専門学校建築学科  
助教 金澤 雄記 氏  
3.懇親会(お花見)



#### ■平成27年度 第1回一木会幹事会

- 開催日 平成27年5月13日(水)午後1時30分～午後2時30分
- 場所 鳥取県建築士事務所協会
- 内容 1.一木会例会について  
2.平成27年度通常総会議案について  
(平成26年度事業報告及び平成26年度収入支出決算の件)  
(平成27年度事業計画及び平成27年度収入支出予算書の件)  
3.上記書類の監査の件

#### ■平成27年度 一木会通常総会

- 開催日 平成27年6月4日(木)午後5時30分～
- 場所 白兔会館
- 参加人数 42名
- 次第 1.通常総会  
1) 開会  
2) 会長挨拶 会長 霜村将博

- 3) 議事  
第1号議案  
平成26年度事業報告及び平成26年度収入支出決算承認の件  
第2号議案  
平成27年度事業計画及び平成27年度収入支出予算承認の件
- 4) その他
- 5) 閉会
- 2.懇親会(午後6時30分～)



#### ■平成27年度 第2回一木会幹事会

- 開催日 平成27年7月10日(木)午後6時～
- 場所 すし 一貫(鳥取市)
- 参加者 一木会幹事と(一社)鳥取県建築士事務所協会東部地区理事
- 内容 1.一木会例会について  
2.その他

#### ■平成27年度 第2回一木会

- 開催日 平成27年8月26日(水)午後4時～
- 場所 白兔会館
- 参加人数 42名
- 内容 1.一木会例会  
2.賛助会員企業PR

<企業PR参加企業名及びPR順番>

- 1) オスモ&エーデル(株)
- 2) 総合資格(株)
- 3) 大和ランテック(株)
- 4) タカラストانダード(株)
- 5) 土江建材T・Kポルト
- 6) TOTO(株)山陰営業所
- 7) YKKAP(株)
- 8) 山陰セキスイ商事(株)





一水会幹事(中部) **尾崎浩秀**



## 一水会 平成27年度前半の活動報告

### ■平成27年度 中部支部一水会通常総会

平成27年度通常総会を開催、26年度の事業報告、続いて27年度事業計画について報告いたしました。

例年どおり講習会、親睦会等を開催し、各事業所の技術向上と支部内の連携に勤めてまいりたいと思います。

開催日 平成27年5月22日(金)

場所 倉吉シティホテル

参加人数 23名

### ■6月例会 第15回SUN-IN未来ウォーク参加

第15回未来ウォーク記念大会に参加いたしました。

初夏の風景を楽しみながら心地良い汗を流し、日頃の運動不足解消となったのではないのでしょうか。

開催日 平成27年6月6日(土)

場所 中部周辺

参加人数 13名



### ■8月納涼例会

猛暑続きとなっている今年の夏、恒例となる納涼懇親会を開催いたしました。

今回はアコースティックユニット海風さんのライブもあり、暑さを吹き飛ばす例会となりました。

開催日 平成27年8月5日(水)

場所 のーさいど

参加人数 35名



副会長(西部担当) **清水幸憲**



今年度は、別記の幹事の皆さんで、西部支部(山水会)の活動を行っております。今年度前半の活動報告を致します。

4月例会は、年度最初の例会という事で、通常の例会と懇親会を企画し、例会では昨年度事業・決算報告の後、参議院議員 舞立昇治様の「国政と統一地方選挙報告」の演題でご講演を頂きました。

統一地方選挙直後という事もあり、県議選で再選されました、事務所協会顧問の齊木正一様、この度新人で当選された協会賛助会員の野坂道明様お二人にもご出席頂き、例会後の懇親会はお祝いムードも合わせて賑やかな会となり、一年の良いスタートを切ることが出来ました。

6月例会は、恒例となりました県外視察研修を、名古屋方面の歴史的な建物、街並みを視察研修する一泊二日の研修旅行を実施しました。「揚輝荘」の住宅建築を始め、国宝「犬山城」又様々な用途の建物を集積した「明治村」、有松の伝統的な街並み、歴史的な建造物等を見学し、夜には名古屋名物の料理を囲み、楽しい夜を

過ごせ、有意義な二日間となりました。

8月例会は、皆生温泉会館講堂で、米子市副市長 角 博明様の「米子駅南北一体化事業について」の演題で講演をいただきました。講演の中で、この事業は地方創生と無関係ではなく、県・市も最大限の支援をし、米子駅周辺整備状況、そして駅南側の今後の取り組みを具体的に説明して頂きました。又例会には、顧問の齊木正一様県議選より、県として取り組む「地方創生」のあり方について、野坂道明様より、西部地区の現状や今後予想される様々の事業展開の話等を含め、ご挨拶があり活気ある例会となりました。例会終了後、場所を「皆生つるや」に移し恒例となりました夏の納涼会を行い、賛助会PRタイム等、会員相互の更なる懇親を深めることが出来ました。

以上が前半の例会報告ですが、毎例会たくさんの会員・賛助会のメンバーの方に出席頂き、盛会に例会活動できます事、心より感謝申し上げます。後半につきましても変わりませず皆様のご協力をお願い致しまして、活動報告と致します。

### 西部支部 幹事リスト

役職	氏名	事務所名
正会員幹事 (県役員を兼務)	清水 幸憲	(株)清水設計
	足立 收平	(株)平設計
	川中 節男	(有)ケーアイ建築設計
	木下 俊哉	木下俊哉建築設計事務所
	岩崎 浩	岩崎構造設計事務所
	松山 久	(株)桑本建築設計事務所
	守山 康仁	(株)エクス・プラン
	吉田 成年	(有)安達建築設計事務所

役職	氏名	事務所名
賛助会員幹事	瀬尾 穰明	(株)インテリア・セオ
	千久谷知之	(有)エフエスエーシステムズ
	中本 泰司	サンイン技術コンサルタント(株)
	笠木 直人	中国電力(株)
	喜美田明久	本城硝子建材商事(株)
	渡部 政夫	(株)ユニコン

(順不同)

## 山水会 平成27年度前半の活動報告

【定例会】

### ■4月例会[講演と懇親会]

開催日 平成27年4月18日(土)

場所 米子全日空ホテル

内容 第一部 講演

講師 参議院議員 舞立 昇治 様  
演題 「国政と統一地方選挙の報告」

第二部 懇親会

参加人数 51名



講演 舞立氏



懇親会

### ■6月例会[県外視察研修例会]

開催日 平成27年6月26日(金)～27日(土)

場所 名古屋方面

内容 揚輝荘・有松・鳴海・犬山城・明治村 他 見学

参加人数 19名



犬山城



明治村

### ■8月例会[講演と納涼懇親会]

開催日 平成27年8月4日(火)

場所 定例会 皆生温泉会館

納涼懇親会 皆生つるや

内容 第一部 講演

講師 米子市副市長 角 博明 氏

演題 「米子駅南北一体化事業について」

第二部 納涼懇親会

参加人数 60名



講演 角 副市長 様



納涼懇親会

役員会 平成27年4月3日(金) 平成27年5月19日(火)  
平成27年7月14日(火) 平成27年9月15日(火)

## 「しまね・ハツ・建設ブランド」登録番号 12004 《世界初》締めなおしのきく家——T・K工法住宅

木造住宅のガタつきを解消し台風・地震に強い! 今までの補強金物(羽子板ボルト)は、住宅完成後に木材が乾燥し痩せて金物がガタガタになり今日では欠陥住宅の原因の一つと言われています。今までの羽子板ボルトは締め直し不可能であるのに対して「T・Kボルト」は、建築完成後簡単に内側から締め直すことができる。世界初の自動で締め付ける「T・Kオートボルト」や、現在住んでいる住宅の耐震補強の効果を抜群に発揮する「T・Kオートスクリュー」もあります。耐震性を強く求められる現在です。住宅の新築・リフォームの際には弊社T・K工法(耐震住宅)を強くお勧め致します。

T・Kスーパーボルトを梁にはめこむだけで、自動締め付け。

梁 桁

T・Kスーパーボルト使用

今までの悩み解消!  
ボルトが見えないので  
化粧梁にも最適! しかも耐震!



土江建材 T・Kボルト 島根県大田市久手町波根西424-10 TEL.0854-85-7201 FAX.0854-85-7203 TKボルト 検索



# 住宅設計の事例



実は、住宅の設計にも力を入れているのです!!

「建築士事務所協会に所属している事務所って、役所の仕事しかやってないでしょ?」というイメージを協会員以外の皆さんはお持ちなのではないでしょうか。いえいえ、そんなことはないんです。住宅の設計にも力を入れている協会員の方も、もちろん、おりますよ。ということで、一度、住宅に関するコーナーを設けてみようということになりました。今回は2社の住宅作品や、住宅設計に対する考え方、方針を紹介していきます。

## ㈱桜や 建築設計工房

私たちは、鳥取の気候、風土に馴染んだ住まいを目指しています。また、敷地の状況や、予算や法規制などの厳しい条件に柔軟に対応し、土地探しから、設計、施工をトータルに行い、明るく、気持ちのいい住まいづくりを目指しています。

建主に対しては、最初のご相談から完成まで、技術的なことから収納計画に至るまで、小さなことでも話しやすい雰囲気や信頼関係を大切にしています。また、建主と一緒に住まいをつくり上げていく姿勢を大切にしていますので、持論や作風

の押し付けはしません。納得いただけるまで、粘り強くお話をうかがい、それにお答えするよう努めています。

リフォームや増築にも対応しています。その家の持っている時間の重みを大切にしながら、新築の場合と同様な姿勢で取り組み、つくり上げています。

そのような想いや姿勢で出来上がった住まいの事例を、少しですが紹介させていただきます。

### ◎中庭もリビングの家



自然素材を使った「モダンな和」を感じる家。中庭デッキとリビングが一体にできる間取りで、風景を眺めながらゆったりできる第二のリビングになっています。



### ◎暖陽涼風—素のままの家



鎮守の森を借景として活かした、開放的な家。夏は風が吹き抜け、冬は蓄熱暖房機のぬくもりが家中に広がります。



### ◎大きな縁側がある家



大きな縁側が家に中と外をつなぎ、LDKの吹き抜けがのびやかで、開放的な家。内部は徹底的にワンルーム化を図っていて、トイレ以外に建具はありません。



### ◎蔵風(くらかぜ)の家



街の喧騒から家族を守る「蔵」のような外観の家。内部は無垢の木を使った吹抜で、光に満ち、風が通り抜ける、癒しの家です。花火を見るためのデッキを屋根に設けています。



## (有)ケーアイ建築設計

### ◎町帳の長屋

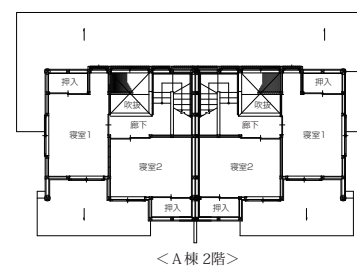
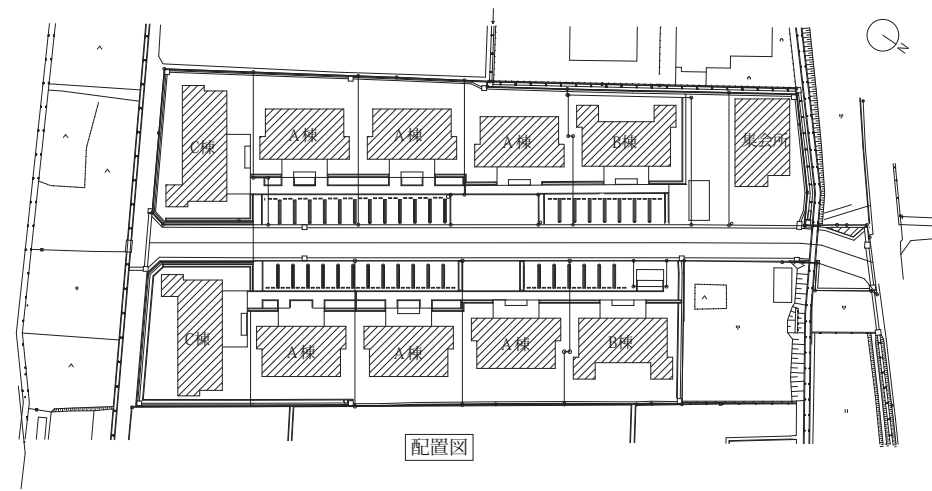


#### ■建物概要

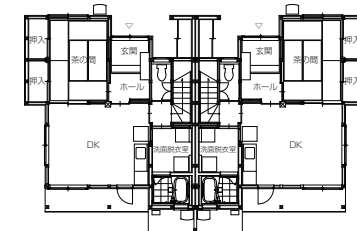
工事名称	市営石原町帳団地第一期～第四期新築工事		
工事場所	島根県安来市広瀬町帳398番2		
構造	木造		
棟数	A棟	6棟(12戸)	
	B棟	2棟(4戸)	
	C棟	2棟(4戸)	
	集会所	1棟	
敷地面積	5,524㎡		
延べ面積	A棟	172.05㎡(2階建て)	
	B棟	120.03㎡	
	C棟	144.90㎡	
	集会所	92.01㎡	
設計監理	有限会社 ケーアイ建築設計		

#### ■設計概要

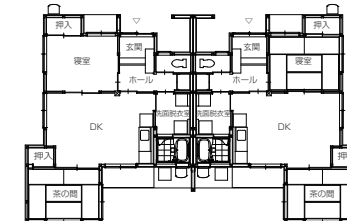
10棟20戸の世帯が入る長屋団地です。軒ラインを全体で揃えるようにすることで、一体感のある落ち着いた場所を作り出すことを意図しています。外観のデザインは、石州瓦、焼杉、白いサイディング壁と、使用する要素を限定しています。素材を出来る限り少なくすることで雑然とすることなく優しい佇まいを演出しました。内部は真壁とし、柱は地元の杉材を使用しています。各住戸には専用の庭を設け、平面は回遊性を持たせて動きのある住まいを目指しました。



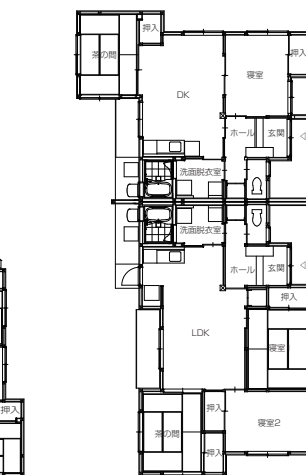
< A棟 2階 >



< A棟 1階 >

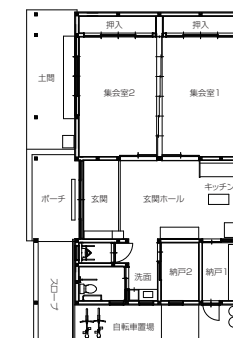


< B棟 1階 >



各棟平面図

< C棟 1階 >



< 集会所 1階 >



山陰地方初の4年制看護大学となる鳥取看護大学が、開学を迎えた。  
倉吉市福庭のキャンパスを拠点に慢性的な看護師不足の解消をはじめ、医療の高度化、専門化に対応できる看護師の育成に大きな期待が寄せられ、地域に根差した高等教育機関としても注目を集めている。

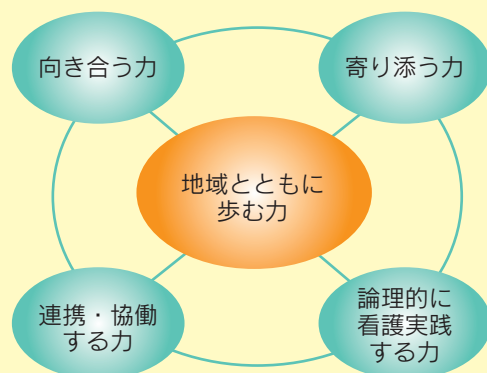
### 教育の特色

#### ① 育成する人材像

- ◇専門的な基礎知識と技能を持ち、豊かな人間性で患者に寄り添う人材
- ◇地域医療・在宅医療を支える人材
- ◇地域で働くことに喜びと誇りを持つ人材

#### ② 育成する力 ~「5つの看護力」~

- ◇向き合う力
- ◇寄り添う力
- ◇論理的に看護実践する力
- ◇連携・協働する力
- ◇地域とともに歩む力



### 建物概要

- 構造：鉄骨造5階建て
- 延面積：6,245.73㎡

### 施工者

- 建築工事：井木・馬野・向井・共栄 特定建設工事共同企業体
- 電気設備工事：山崎商会・新陽電気 特定建設工事共同企業体
- 機械設備工事：大和設備倉吉・クラエー 特定建設工事共同企業体

### 設計・監理

- 基本設計：株式会社フジ総合企画設計
- 実施設計：白兔・匠 特定委託業務共同企業体
- 工事監理：有限会社安本設計事務所



外観(南面)



エントランスホール



交流ホール



付属図書館別館



図書館サロン



講義室



実習室2(成人・地域包括)





# 六根清浄と六感治癒の地 日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉

鳥取県三朝町教育委員会事務局  
社会教育課 課長  
西田 寛司

## はじめに

多くの皆様のお力添えて、今日、日本遺産に認定されましたことに厚く感謝申し上げます。

今回の認定に向けた事務を司る立場のものとして感想を記し、認定していただいたストーリーを紹介させていただきたいと思います。

皆様がお存じのとおり、三徳山は、古くから修験道の霊山として信仰され、今日まで変わることなく守られてきました。私が感じるところ、山内のお寺はどこのお寺と変わることなく、檀家の皆様が支えてこられたのは言うまでもありません。しかし、檀家以上に多くの信徒に支えられてきたことが最も重要なことではないかと考えます。ある特定の宗教集団というより地域に根差し、敬虔なる信徒が畏怖の念からお参りされる姿が平安の時代から続いているのでしょう。

また、何の根拠もないのですが、三朝温泉も平安期にはすでに温泉がコンコンと湧き、三徳山へお参りされる多くの信徒の身を癒していたのだらうと想像し、このことが後世になると、国立病院が小さな町に二つ隣り合って建つことにつながり、癒しの拠点を作り上げたのだらうと思えます。多くの文人、歌人が訪れ、癒しの湯治場として愛されていたのでしょう。

このような思考が私の根底に潜んでおり、ふるさとに育まれた思想なのかもしれません。

## ストーリー「神話のふるさとにおける三徳山・三朝温泉」



神話のふるさと因幡国、出雲国と隣り合う伯耆国に修験道の聖地三徳山が誕生する。この誕生は、修験道の開祖役小角が「神仏のゆかりのあるところへ落としてください。」と三枚の蓮の花びらを空に投げ上げると、そのうちの一枚が伯耆国三徳山へ舞い降り、この地に修験道の行場が開かれたという、「蓮の花びら

神話のふるさと因幡国、出雲国と隣り合う伯耆国に修験道の聖地三徳山が誕生する。この誕生は、修験道の開祖役小角が「神仏のゆかりのあるところへ落としてください。」と三枚の蓮の花びらを空に投げ上げると、そのうちの一枚が伯耆国三徳山へ舞い降り、この地に修験道の行場が開かれたという、「蓮の花びら

伝説」として現在も語り継がれている。

その後、三徳山は慈覚大師が山下に堂宇を建立し、「釈迦如来」「阿弥陀如来」・「大日如来」の三尊を安置した三佛寺によって天台密教の道場として隆盛を極めることとなる。

修験道の聖地三徳山への道は、大きく3つに分かれる。東は因幡から、南は美作から、西の出雲からの道である。それぞれの道程には温泉があり、三徳山と温泉は密接な関係を窺うことができる。とりわけ、出雲からの道は三朝温泉を経由し三徳山に入山する道で、歴史的にも最もよく使われた参詣道である。

三朝温泉に残る「白狼伝説」によると、源義朝の家来大久保左馬之(さまの)祐(すけ)が、主家再興の祈願のため三徳山に参る道中、楠の根元で年老いた白い狼を見つけた。「お参りの道中に殺生はいけない」と見逃してやったところ、妙見菩薩が夢枕に立ち、白狼を助けた礼に、「かの根株の下からは湯が湧き出ている。その湯で人々の病苦を救うように」と源泉のありかを告げたという。こうして「万病を癒やす湯」として、「株湯」が現代に伝わる。

しかしある時、株湯に祀られていた神様を誤って湯の中に落としたため、「一たび湯に入れば、大熱を発し、または気絶する者が後を絶たなくなり、悪霊がいる祟りの湯」と恐れられたこともあるが、その悪霊を三徳山にて鎮め、木像の胸中に納めて薬師如来を三朝温泉の守護仏として祀った。その後は「癒やしの湯」として、湯治に来る人々が後を絶たなくなったという。三徳山との強い結びつきを示す話である。



## ストーリー「六根清浄と六感治癒」

三徳山では目・耳・鼻・舌・身・意を清める「六根清浄」は、まず、三朝温泉の湯に入り、身を清め、癒し、心を整え、山へ向かう準備を行い、翌朝、三徳山へ入る。その道中、随所に地藏菩薩が祀られ、また、辻堂に観音菩薩が祀られ、お参りしつつ三徳山へと向かうことから始まる。

かつての三徳山は北面を北座と呼び、南面を南座と呼んでいた。北座では寺院、僧坊が山内に配され、寺院では仏像、写経、読経、座禅、精進料理などで、己の欲や迷いを断ち切り、心身を清める六根清浄を深めていた。さらに修験道のそれは、深山にわけ入り、洞窟、岩屋で寝食し修行を行っていた。



今日でも、こうした修験道の一端を「行者道」に垣間見ることができる。行者道は「宿入橋」から始まり、千数百年変わらぬカズラ坂やブナ

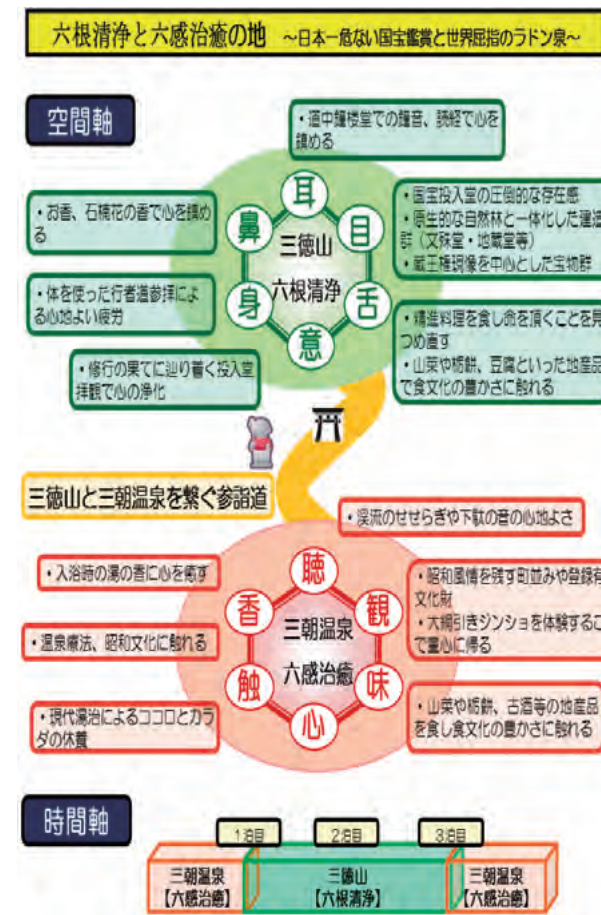
林の「願掛けの石段」、「馬の背・牛の背」を這いつくばって登り、「文殊堂」、「地藏堂」など多くの行場を経た後に、突如として眼前に断崖絶壁の岩窟に建つ「国宝投入堂」が現る。

この行者道は、かつての行場を経ることで人と自然界との一体感を強く感じ、自然の力を享受する道として今も残る。

一方、三徳山南座は、現在では地元の人でも殆ど訪れない場所であるが、石造物群や行者の墓地とみられる場所など、かつて隆盛を極めた修験道の行場が各所に残っており、三徳山全山が修験道の聖地であったことを物語っている。

先人の行者によって形作られた修験道の聖地において、行を重ね、六根清浄を終えて山を下り、三朝温泉の湯を飲み、浸かり、湯煙に身を置き、再び自然の恵み、自然の力を全身に授かることで、六感を癒す。これをいわゆる、六感治癒と言っている。この「六感治癒」を今に伝える話として、ある人が、目が見えるようになるよう願いを込め、来る日も来る日も行者道に石段を積む行を行い、湯に浸かり身を清めたところ、ある朝、朝日とともに三尊仏が出現し、願がかなえられたという、「願掛けの石段」の物語がある。また、三徳山周辺から切り出した大藤カヅラで行う「三朝の大綱引きジンショ」や、清流三徳川でのカジカの鳴き声や川湯から立ち登る湯煙など、心を癒やす情景の中で六感治癒を果たすことができる。

このように三徳山で「六根」を清め、三朝温泉で「六感」を癒す一連の作法は「人と自然が融合する日本独自の自然観」を特徴的に示したものであり、心と体を洗うことで、誰もが持つ清らかさが蘇る地として、ありつづけている。



## 終わりに

今回の日本遺産認定は、三朝町のみならず、東伯耆の文化歴史が育み、今日に伝えるものの象徴的存在なのだと思えます。東から伯耆一ノ宮、藩倉、台場、大御堂、打吹玉川伝統的建造物群、国庁、斎尾廃寺、大高野官衙、船上山行宮跡、さらに、齋江鋳物師、ジンショ、波波伎神社、伯耆の大シイなど、私たちは多くの文化財に囲まれて生活しています。どれ一つ欠けても今日の私たちはないのかもしれない。

太古からの営みを感じ、この口マンあふれる物語とともに、いまに生きる私たちの営みを後世に引き継いでもらいたいと思います。この機会をいただきました戸田雅之様に感謝申し上げますとともに、皆様のますますのご活躍お祈りします。



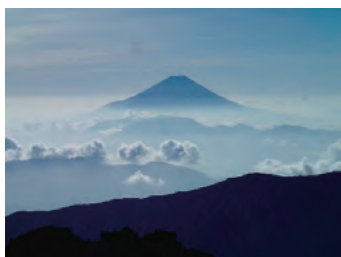
## 高所恐怖症の山登り、馬鹿は高いところに登る

梯エクス・プラン  
守山 康仁 氏



### 日本百名山!

2011年に日本百名山を意識して5年目、それまでは全く百名山を目標にしていませんでした。今年95座まで来て、残すところあと5座となり、来年で完全走破予定です。山は苦あり楽ありで人生そのものです。



南アルプスからの富士山

最後的美ヶ原はみんなでピクニックして美酒に浸りたいと思います。

No.	山岳名	標高(m)	所在県	登頂日
1	大山(だいせん)	1,729	鳥取県	?
2	石鐘山(いしづちさん)	1,982	愛媛県	2004/5/2
3	伊吹山(いぶきやま)	1,377	岐阜・滋賀県	2004/8/21
4	九重山(くじゅうざん)	1,791	大分県	2005/5/3
5	剣山(つるぎさん)	1,955	徳島県	2006/5/4
6	開聞岳(かいもんだけ)	922	鹿児島県	2007/5/3
7	霧島山(きりしまやま)	1,700	宮崎・鹿児島県	2007/11/24
8	富士山(ふじさん)	3,776	山梨・静岡県	2008/8/10
9	阿蘇山(あそざん)	1,592	熊本県	2008/11/22
10	祖母山(そぼさん)	1,756	大分・宮崎県	2008/11/23
11	大台ヶ原山(おおいがはらやま)	1,695	三重・奈良県	2009/5/2
12	大峰山(おほみねさん)	1,915	奈良県	2009/5/3
13	御嶽山(おんたけさん)	3,067	長野・富山県	2009/9/20
14	宮之浦岳(みやのうらだけ)	1,935	鹿児島県	2010/5/1
15	木曾駒ヶ岳(きそこまがたけ)	2,956	長野県	2010/8/7
16	十勝岳(とちかだけ)	2,077	北海道	2011/7/16
17	利尻岳(りしりだけ)	1,721	北海道	2011/7/18
18	羅臼岳(らうすだけ)	1,661	北海道	2011/8/20
19	斜里岳(しゃりだけ)	1,545	北海道	2011/8/21
20	阿寒岳(あかんだけ)	1,499	北海道	2011/8/22
21	男体山(なんたいさん)	2,484	栃木県	2011/9/18
22	日光白根山(にっこうしろねさん)	2,578	栃木・群馬県	2011/9/19
23	種高岳(ねたかだけ)	3,190	長野・富山県	2011/9/23
24	乗鞍岳(のりくらだけ)	3,026	長野・富山県	2011/9/25
25	吾妻山(あずまさん)	2,035	山形・福島県	2011/10/29
26	安達太良山(あだたらやま)	1,709	福島県	2011/10/30
27	磐梯山(ばんたいさん)	1,819	福島県	2011/10/31
28	恵那山(えなさん)	2,191	長野・岐阜県	2012/7/15
29	立山(たてやま)	3,015	富山県	2012/8/23
30	剣岳(つるぎだけ)	2,998	富山県	2012/8/24
31	槍ヶ岳(やりがたけ)	3,180	長野・富山県	2012/8/27
32	横尾岳(ぼろしりだけ)	2,052	北海道	2012/9/14
33	後方羊蹄山(しりべしやま)	1,898	北海道	2012/9/16
34	荒島岳(あらしまだけ)	1,523	福井県	2012/10/6
35	白山(はくさん)	2,702	岐阜・石川県	2012/10/7
36	筑波山(つくばさん)	876	茨城県	2013/4/24
37	天城山(あまぎさん)	1,406	静岡県	2013/4/26
38	大香盛岳(だいぼまつだけ)	2,057	山梨県	2013/4/28
39	月山(がっさん)	1,984	山形県	2013/7/14
40	蔵王山(ざおうさん)	1,841	宮城・山形県	2013/7/15
41	トムラウシ(とむらうし)	2,141	北海道	2013/8/3
42	大雪山(だいせつざん)	2,290	北海道	2013/8/4
43	悪沢岳(わるさわだけ)	3,141	長野・静岡県	2013/8/19
44	赤石岳(あかいしだけ)	3,121	長野・静岡県	2013/8/19
45	聖岳(ひじりだけ)	3,013	長野・静岡県	2013/8/20
46	光岳(てかりだけ)	2,592	長野・静岡県	2013/8/21
47	仙丈ヶ岳(せんじょうがたけ)	3,033	山梨・長野県	2013/10/5
48	甲斐駒ヶ岳(かいこまがたけ)	2,967	山梨・長野県	2013/10/6
49	塩見岳(しおみだけ)	3,047	長野・静岡県	2013/10/7
50	早池峰(はやちね)	1,917	岩手県	2013/10/21
51	岩手山(いわてさん)	2,039	岩手県	2013/10/22
52	八幡平(はちまんたい)	1,613	岩手・秋田県	2013/10/23
53	岩木山(いわきさん)	1,625	青森県	2013/10/24
54	八甲田山(はっこうださん)	1,584	青森県	2013/10/25

No.	山岳名	標高(m)	所在県	登頂日
55	那須岳(なすだけ)	1,917	福島・栃木県	2014/4/23
56	浅間山(あさまやま)	2,568	群馬・長野県	2014/5/28
57	四阿山(あずまやさん)	2,354	群馬・長野県	2014/5/29
58	草津白根山(くさつしらねさん)	2,171	群馬県	2014/5/30
59	馬海山(ちよかいさん)	2,236	秋田・山形県	2014/7/18
60	朝日岳(あさひだけ)	1,870	山形・新潟県	2014/7/20
61	飯豊山(いいでさん)	2,128	山形・福島・新潟県	2014/7/21
62	苗場山(なえばさん)	2,145	新潟・長野県	2014/8/3
63	武尊山(ほたかやま)	2,158	群馬県	2014/8/4
64	巻機山(まきはたやま)	1,967	新潟・群馬県	2014/8/5
65	北岳(きただけ)	3,192	山梨県	2014/8/18
66	間ノ岳(あいのだけ)	3,190	山梨・静岡県	2014/8/19
67	鳳凰山(ほうおうざん)	2,840	山梨県	2014/8/20
68	空木岳(うつぎだけ)	2,864	長野県	2014/8/21
69	両神山(りょうかみさん)	1,723	埼玉県	2014/9/11
70	雲取山(くもとりやま)	2,017	埼玉・東京・山梨県	2014/9/12
71	甲武信岳(こぶしだけ)	2,475	埼玉・長野・山梨県	2014/9/14
72	雨降山(あまかざりやま)	1,963	新潟・長野県	2014/9/20
73	高妻山(たかづまやま)	2,353	新潟・長野県	2014/9/21
74	妙高山(みょうこうざん)	2,454	新潟県	2014/9/22
75	火打山(ひうちやま)	2,462	新潟県	2014/9/22
76	金峰山(きんぶさん)	2,599	長野・山梨県	2014/10/19
77	瑞穂山(みずがきやま)	2,230	山梨県	2014/10/19
78	丹沢山(たんざわやま)	1,673	神奈川県	2014/10/20
79	赤城山(あかぎさん)	1,828	群馬県	2015/5/26
80	皇海山(すかいさん)	2,144	栃木・群馬県	2015/5/27
81	至仏山(しぶつざん)	2,228	群馬県	2015/7/23
82	谷川岳(たにがわだけ)	1,963	新潟・群馬県	2015/7/24
83	夢科山(たてしなやま)	2,531	長野県	2015/8/1
84	八ヶ岳(やつがたけ)	2,899	山梨県	2015/8/2
85	栗駒山(やくしだけ)	2,926	富山県	2015/8/21
86	黒部五郎岳(くろべごろうだけ)	2,840	富山・岐阜県	2015/8/23
87	黒岳(水晶岳)(くろだけ)	2,986	富山県	2015/8/23
88	鷲羽岳(わしぼだけ)	2,924	長野・富山県	2015/8/24
89	焼ヶ岳(ひうちがたけ)	2,356	福島県	2015/9/3
90	会津駒ヶ岳(あいづこまがたけ)	2,133	福島県	2015/9/4
91	笠ヶ岳(かさだけ)	2,897	岐阜県	2015/9/20
92	焼岳(やけどだけ)	2,455	長野・富山県	2015/9/21
93	常念岳(じょうねんだけ)	2,857	長野県	2015/9/22
94	越後駒ヶ岳(えちごこまがたけ)	2,003	新潟県	2015/10/4
95	平ヶ岳(ひらがたけ)	2,141	新潟・群馬県	2015/10/5
96	白馬岳(しろまだけ)	2,932	長野・富山県	
97	五郎岳(ごりゅうだけ)	2,814	長野・富山県	
98	鹿島槍ヶ岳(かしまやりがたけ)	2,889	長野・富山県	
99	霧ヶ峰(きりがみね)	1,925	長野県	
100	美ヶ原(うつくしがはら)	2,034	長野県	

### 六甲山全山縦走!

神戸市主催の六甲全山縦走大会は、2,000人の限定で、例年11月の第2日曜日と23日の祝日の2回開催されています。(1日で56km走破) この大会に出たいと思ったのですが、受付と同時に締め切られるほどの人気で諦めました。と言うことで、山友達の3人と気持ちだけはのんびりと、今年の5/4に宝塚から六甲山ホテル(泊)への17kmと、5/5に六甲山ホテルから須磨浦公園までの39kmを歩きました。途中2回ほど神戸の住宅街を横切る非常にアップダウンの激しいコースでした。



須磨アルプス

## ひと手間かける心意気

和田板金  
和田 瑞希 氏

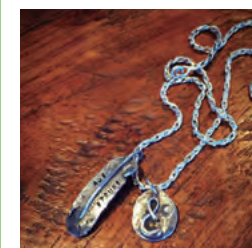


「おもしろそうだな。」そんな一言で今回の取材を快く引き受けて下さった和田さん。音楽活動を通じて知り合った和田さんは、ステージ上ではギタリストでありながらも板金業を営む多才で陽気な方です。小さな頃から辺りに転がっている木の切れっ端に釘を打つてみたり、木を切ったものに帆を張って船にしてみたりと、モノ作りに興味があり、18歳の頃大阪に移り板金業社に弟子入り。社寺・仏閣を中心に修業を積み、大阪城改修工事など歴史的建造物にも携わり、様々な経験を積んでいく中、自分の作ったモノが形として残ることに喜びを覚え、この職にやりがいを感じ「自分の納得のいく仕事をしたい」という気持ちを胸に故郷の米子へ。この地では住宅を中心に経験を積み、今から14年前に独立されました。



「和田板金」という会社を構え、住宅などの仕事が多い中「ONE & ONLY」という独自のブランドも手掛けておられ、真鍮のランプシェード、シャンデリア、シルバークセサリーなど、一点物、細工物も製作されておられます。金属と言っても鉄、ステンレス、アルミ、銅、真鍮など様々な種類がありますが、その特性を理解すればどんなことにも応用が利くそうです。アクセサリなど普段人が身につけるものであれば月日が経っていくうちに当てたり擦れたりすることで、深い傷、浅

い傷が付いていきますが、傷になった部分は黒く変色し、擦れた部分は輝いていくという持ち主の味になるという楽しみがあり、金やプラチナにはでない特性を持っていると話されます。



友人や知人に注文を貰う際に「後はムードをお願いします!」と言われることが多く、その人の体形や性格などを加味してまずは妄想されるそうですが、それが難しくもあり楽しくもあり、日々妄想の毎日だそう。0から1を生み出すことは、モノ作りに携わる

方なら形は違えど誰もが経験する場面です。そこに個性や魅力が生まれ人々の目を惹きつけたいと思います。和田さんの作品には受けとった瞬間の喜びと、時間が経過していくうちに出てくる金属特有の味が楽しめるという、そんな魅力に魅了される方が多いのではないかと感じます。住宅の板金加工では直接施主さんと関わることが少なく、裏方の作業という感覚だそうですが、ONE & ONLYではお客さんの率直な感想や意見がもらえる貴重な機会です。インターネット、SNSを使ってお客さんが感想を投稿することで自分の作品を知ってもらえる機会も増えたとのこと。こういう時代だからこそ、人にどのように見られるかということも意識することが大事だと実感されているそうです。

住宅の板金加工、納め方、細工物に対してでもですが「ひと手間かける」という事を特に大事にされているそうで、和田さんのお話を伺っているうちに、見えない所までこだわっている職人の心意気に少し触れられた気がしました。



最後に、ジブリ映画の風の谷のナウシカに登場するオームというキャラクターを作られていたのには驚きました。

(文/嶋田恭平・写真/和田瑞希氏)





フォーディー設計 合同会社

代表社員 佐藤 実 氏  
業務執行社員 南波 一好 氏



### 独立のきっかけは・・・

地元設計事務所に20年以上勤務しておりました。もともと会社の設立など到底考えもしなかったのですが、時間とともに「どうせやるなら」「若いうちに」という思いも頭をよぎるようになり、退職を機に決断。あとは設立準備へ突き進むだけでした。

### 合同会社ということですが・・・ですか。

現在は会社法の改正で有限会社の新設ができないため、株式会社か合同会社かの比較になり合同会社にしました。

理由としては設立費用が安く済むこと、決算公告義務がないため官報掲載費等が掛からないことなど、費用面でのメリットを優先しました。また、前の事務所を退職することが決まってからすぐに会社を設立しようと決めたので、登記に関する手続上、合同会社のほうが迅速だったこともありました。

なお、合同会社は「取締役」が名乗れないので私は「代表社員」、南波は「業務執行社員」となっています。このことを除いては、ほぼ有限会社に近いものだと思います。

### 設立から1年たちましたが・・・

実務をこなすだけの日々からは想像がつかない壁が次々に現れ、希望と不安が混ざりあう中でのスタートでした。しかしながら、思いのほか多くの方々からお声を掛けていただき、ただただ我武者羅にやってきましたが、もうそれで1年がたっていました。

皆様から頂戴したひとつひとつの応援は涙がでるほどの喜びで、これまで以上の誠をもって仕事をしていかなければという思いを強くしました。

今後とも相変わりがせずご指導ご鞭撻お願い申し上げます。

### 今までに手がけられた仕事で思い出に・・・

強いていえば中国地方整備局発注の警察機動隊事務所のプロポーザルです。思い出としては、提案書は文章以外をすべて手書きとしたこと、広島会場の緊張感、まさかの最優秀の通知を見たときの喜びなどありますが、一番は

実際の業務がきつかったことです。深夜業務・徹夜は慣れているつもりでしたが、このときばかりは非常にきつく、それでいながら設計チームの中心としてやりがいを持って業務にあたった思い出深い物件のひとつです。

### 趣味・特技等ありましたら・・・

趣味は年代で変わってきましたが、今は野球観戦です。野球は素人ですが、息子が始めた影響で息子の「追っかけ」から始まって野球にハマリ、今では細かいルールまで詳しくなりスコアブックもつけられるほどになりました。特に高校野球は部員ひとりひとりの思いが伝わってくるようで、感動しながら毎年楽しんで観ています。

絵を描くのは前から好きでした。つい最近も、子供がデッサンに少し興味を持ったようでしたので、お手本のつもりで一緒に描きました。

釣りも好き、音楽も好き、遠出も好き、ビールも好き。

仕事関係の取材はなかなかうまく答えられませんが、趣味関係なら質問されなくても話が続きそうです。



### 取材コメント

フォーディー設計 合同会社  
佐藤 実 氏 南波 一好 氏

フォーディー設計の両氏に初めてお会いしたのは、平成26年7月。開業の挨拶だったのだが、その時は、玄関先での立ち話し程度になってしまった。

その後、佐藤氏に積算のお手伝いをして頂く機会があった。丁寧なまとめ方、速さ、突然のスケジュール変更への対応等、その仕事ぶりには感服した。

南波氏には、外観パースをCGで作成していただいた。形の難しい建物だったのだが、見事な仕上がりとなり、これにも感服した。

積算とCGの専門家のような紹介になってしまったが、それはお二人の一面。開業されて1年が経過し、設計業務、監理業務に多忙なご様子。実力者のお二人に乞うご期待といたるところである。

(取材・文／来田信浩)

モノリス

丁田 勝功 氏



### 「まちの風はどちら向き？」

力強い日差しの夏がすぎ、地面に映し出される樹木の陰影が柔らかくなり始めた。そうすると、いよいよ台風の季節になる。今年はかなり数の発生することが予想される。ただ、倉吉などは大山・蒜山三山と巨大な防風壁に囲まれている恩恵か自然災害が少ない。したがって、古い集落がきれいなまま残っている地区が数多く存在している。この事は、お気付きの通り山陰地方全体に言えることです。おかげで、現在では平安時代から3倍程度の人口増が有る。贅沢の極みである。当時から山と海が近くて、水質がよく土壌も肥えているから海の恵みも豊富、そして品質の高い農作物が出来る。この生態系は古来より変わらない、豊かな風土の恩恵のもとに暮らしている。

現在、一般社団法人 全日本建築士会に席を置いている。かれこれ10年は経つ、まさに「光陰矢ノ如シ」この会で沢山の知的刺激を頂いているので、飽きっぽい性格でも続いている。この会は、昭和32年に今 和次郎先生を初代会長に迎え、木造建築文化の発展を願い設立された。当時国は、朝鮮特需に沸き、大量生産大量消費時代に突入する事で内需拡大を喚起させ、復活の道を辿っていた。そして当然、鉄とコンクリートで国家再建にまい進していた。一方では、木の文化が消滅するとの危機感を持った技術者・技能者等の方々、再起を果たしたあと世界に誇るの、木造建築文化であるとの志からその継承・発展させる事を目的で活動を始め現在に至っている。日仏景観会議の運営に携わり、近年はJ U I C A と共同で、ベトナム政府と日越景観会議に参画している。会長は、桂離宮の昭和の大修理に宮内庁京都事務所専門官として深く関わられ、ハーバード大学ライシャワー研究所客員研究員をも務められた佐藤 理氏である。

総会に出席させて貰った折には、佐藤会長のお話を色々とお教授頂く。例えば「アメリカ人は、日本の木造建築をどの様に、思っていましたか？」などと尋ねると、「彼ら

はやはり歴史が無いから、長い時間かけて受け継がれた日本の木造建築文化は、興味津々で憧れの象徴の様で、ほくの話の本当によく聴いてくれた。日本人が西洋の建築に憧れる以上のパッションを何時も感じたね！」などと気さくに答えて頂き、桂離宮の修復のうら話で時間が過ぎる事を忘れる。その基調講演の後、日本国政府アンコール遺跡救済チーム団長 建築史家の中川 武先生に至っては、「人は何時も向上心を持ち続ける事が重要だよ！」と暖かな言葉を掛けて頂き「僕は毎朝時間を見つけては、ランニングしているんだ。きのうまで、アレキサンダーに行ってたんだ。日本は寒いね」などと気さくな談笑しながら杯を交わす。そして、サルコジ政権下でフランス料理や、ポルドー地方のワイン畑をユネスコの世界遺産に推進された地理学者でワインをこよなく愛されるJ・ロベール・ピット先生がこられて、「我々の住む地域はどこであれ、貴重で独自のものです。地域の魅力を高めるのは、住民である。」とフランスの例を上げ飯田喜三朗先生も交え述べられた。日仏景観伊勢会議に参加した時などは、「高度情報化の到来は、少子高齢化も重なり、大都市部に人口の集中する速度は増す。そして地方では人口減は加速される。そうすると地方都市は、本来ならば地域の文化の象徴である神社の周辺とか、歴史的建造物郡などに集約された文化財と暮らして行くべきだが凍として進まない。」などと述べさせてもらった。当時は、理想と現実のギャップだろうと思っていた。その後東日本大震災により、まちの神社が地域文化の象徴であり、それは不変的な真実である事は、悲しい型で立証された。現在は借金大国の中、縮小しながらの成長が絶対命題の時代に突入している。その中で地域の潮流の様な物でも創造する事にお手伝い出来れば、幸いです。

(文・写真／丁田勝功)



## 会議報告

### ■平成27年度定時総会

日時/平成27年5月22日(金)15:30～  
 場所/倉吉シティホテル  
 出席者/会員33名、委任出席50名、欠席13名  
 議題/1.議案の審議  
 第1号議案 平成26年度事業報告  
 第2号議案 平成26年度収入支出決算承認の件  
 (平成26年度監査報告)  
 第3号議案 平成26年度公益目的支出計画実施報告書承認の件  
 (平成26年度公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告)  
 1.報告事項  
 平成27年度事業計画及び  
 平成26年度収支予算  
 (平成27年3月26日理事会承認)



### ■平成26年度事業等監査会

日時/平成27年4月23日(木)10:00～  
 場所/事務所協会事務局  
 出席者/監事、会長、事務局

### ■第1回理事会

日時/平成27年5月12日(木)15:00～  
 場所/ホープスターとっとり  
 出席者/理事19名、監事3名  
 議題/議案  
 定時総会提出議案  
 正会員、賛助会員の入会の可否について  
 協議事項  
 平成27年度県外研修の実施について  
 報告事項  
 委員会関係  
 事務所協会関係27年度監査会他  
 県関係会議  
 その他  
 平成27年度建築士事務所登録状況  
 その他

### ■第1回三役会

日時/平成27年4月23日(木)12:00～  
 場所/事務所協会事務局  
 出席者/会長、副会長、専務理事  
 議題/協議事項  
 第1回理事会提出議案について  
 定時総会日程、来費の選定等について  
 平成27年度年次功労者表彰の対象者の推薦(案)について  
 報告事項  
 27年度設計業務委託技術者単価(人件費)について  
 委員会関係  
 その他  
 今後の日程  
 その他

### ■第2回三役会

日時/平成27年9月16日(水)14:00～  
 場所/事務所協会事務局  
 出席者/会長、副会長、専務理事  
 議題/協議事項  
 島根・鳥取合同研修会の開催について  
 平成27年度県外研修会の実施について  
 「県との意見交換会」提出議題の決定他について  
 報告事項  
 平成27年度「年次功労者表彰」  
 受賞者の決定について  
 今後の講習会開催予定について  
 その他  
 今後の日程  
 その他

### ■正副委員長会議

日時/平成26年5月12日(火)16:15～  
 場所/ホープスターとっとり  
 出席者/会長、副会長、各委員会正副委員長  
 議題/1.各委員会事業計画等の確認  
 2.各委員会の主たる議題  
 (1)総務企画委員会  
 ・会員の増強等、組織拡充への取り組み  
 ・苦情の解決業務の実施  
 ・第39回建築士事務所全国大会(茨城大会)への参加調整  
 ・島根会との意見交換会の開催  
 ・行政機関との相互連携及び事業推進への業務協力  
 (2)広報編集委員会  
 ・27年度建築士事務所キャンペーンの実施  
 ・協会の広報活動  
 (3)業務技術委員会  
 ・「改正建築士法」講習会の開催  
 ・「開設者・管理建築士のための管理研修会」(知事指定講習)の開催  
 ・「建築士定期講習」(法定講習)の開催(建築士会と共催)  
 ・業務、技術に関する講習、講演会、視察等の検討  
 ・日事連企画講習会  
 ・設計業務等に関する図書等編集・発行  
 ・適合証明業務の実施

### ■第1回広報編集委員会

日時/平成27年6月2日(火)15:00～  
 場所/協会事務局  
 出席者/担当副会長、委員長、副委員長  
 議題/・会報「建築とっとり」93号の発行について  
 委員分担の決定、内容、原稿依頼先について

### ■第2回広報編集委員会

日時/平成27年9月10日(木)15:00～  
 場所/事務所協会事務局  
 出席者/委員7名  
 議題/・会報「建築とっとり」93号の校正について

## 建築士事務所キャンペーン

### ■「住まいの無料相談会」

日時/平成27年9月19日(土)  
 場所/西部:鳥取県立米子産業体育館  
 参加者/建築無料相談員10名

日時/平成27年9月26日(土)、27日(日)  
 場所/東部:鳥取県立鳥取産業体育館  
 参加者/建築無料相談員4名

## 講習会

### ■「改正建築基準法・改正建築士法」講習会

日時/平成27年5月27日(水)  
 場所/とりぎん文化会館  
 受講者/88名



## 受託業務

### ■鳥取市住宅改修指導員派遣事業

実施件数 平成27年 7月 1件  
 8月 1件

## 会員の異動

### ■正会員入会(27年4月)

㈱グリーンコープ建築設計事務所  
 682-0867 倉吉市越殿町1408番地  
 TEL:0858-23-3062  
 FAX:0858-23-3064  
 開設者:長田 雅文  
 管理建築士:上野 寿美

### フォーディー設計合同会社

680-0844 鳥取市興南町61番地2  
 TEL:0857-30-6147  
 FAX:0857-30-6148  
 開設者:管理建築士 佐藤 実

### 酒井建設一級建築士事務所

682-003 倉吉市山根622番地1  
 TEL:0858-26-5031  
 FAX:0858-26-6759  
 開設者:管理建築士 酒井 祐一

### ㈱樟設備設計事務所

680-0052 鳥取市鍛冶町14番地  
 TEL:0857-23-1186  
 FAX:0857-23-1407  
 開設者:管理建築士 谷本 正敏

### 鳥取瓦斯産業㈱一級建築士事務所

680-0023 鳥取市片原5丁目503番地  
 TEL:0857-30-2022  
 FAX:0857-23-3132  
 開設者:児嶋 太一  
 管理建築士:坂本 仁人(27年8月変更)

## モノリス

682-0802 倉吉市東蔵城町56-3  
 TEL:0858-47-3215  
 FAX:0858-47-3213  
 開設者:管理建築士 丁田 勝功

### ■賛助会員入会(27年4月)

大和ランテック㈱中四国支店米子営業所  
 683-0853 米子市両三柳5496  
 TEL:0859-23-4110  
 FAX:0859-38-2500  
 営業所長:檀田 啓佑  
 担当者:檀田 宙

### ■所在地変更(正会員)

優屋心系堂Is耐震構造一級建築士事務所  
 680-0941 鳥取市湖山町北6-259  
 TEL:0857-77-4541  
 FAX:0857-77-4541

## 行事予定

### ■10月

2日(金) 第51回鳥取県耐震診断等  
 評定委員会専門委員会(予備審査)  
 11日(日)～12日(月)  
 第51回鳥取県耐震診断等評定委員会  
 16日(金)～18日(日)  
 第39回建築士事務所全国大会  
 及び県外研修会(茨城方面)  
 21日(水)～22日(木)  
 日事連中四国ブロック協議会  
 (広島市)  
 22日(木) 平成27年度一級建築士/  
 二級建築士/木造建築士定期講習  
 (米子コンベンションセンター)  
 25日(日) 住まいの無料相談会 倉吉駅前  
 28日(水) 「2015年版 建築物の構造関係  
 技術基準解説書」講習会

## お知らせ 建築士事務所に所属する建築士の届出書の提出

平成27年6月25日に施行された建築士法の改正にあたり、建築士事務所に属する建築士の氏名及びその者の一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別を平成28年6月24日までに鳥取県知事に届け出なければなりません。

鳥取県内の全ての建築士事務所が対象となります。但し、平成28年6月24日までに更新手続きをする事務所は、その際の提出書類となりますので対象外となります。

届出用紙は当協会ホームページの建築士事務所の登録等よりダウンロードしてください。提出先は(一社)鳥取県建築士事務所協会となります。 <http://31kjk.com>

## 編集後記

この「建築とっとり」は、例年、3月末と10月末に発行しています。そうしますと、3月末発行の号の編集期間が短くなるため、きついんじゃないかなと思いつき、「今年は9月末発行を目指しましょう！」と号令を掛けてしまいました。

大丈夫だろうかとも思いつつも、掲載記事の項目もスムーズに決まり、記事作成の分担もサクサクと決まり……。締め切り日には、ほぼ、原稿は出揃いました。少数メンバーでまとめるのも、いつものこと。原稿作成、編集にご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

さて今回は、住宅設計に関するコーナーを掲載させていただきました。事務所協会の会員も住宅設計に力を入れていることを広く知っていただきたい、そう考えてのことです。いきなり、私の設計も載せてしまいましたが、できれば継続的なコーナーにして、協会の住宅の設計事例などを紹介できたらいいと考えています。

「さて次は94号だ！」って意気込みたいところですが、掲載記事がスムーズに決まるだろうか心配です。会員の皆さん、いわゆる「ネタ」や、いいアイデアがあったらお教えてください。よろしく願います。

広報編集委員長 来田 信浩